

## 令和3年度第2回宇都宮市民大学運営協議会 会議録

- 1 開催日時 令和3年8月5日(木) 午前10時30分から  
2 開催場所 人材かがやきセンター研修室(中央生涯学習センター5階)

### 3 出席委員

島田 繁雄	会長	丸山 純一	副会長	赤羽 幸雄	委員
阿部 ゆり	委員	江田 壮一	委員	大山 眞一	委員
川嶋 育郎	委員	柴田 慎司	委員	待山 妙子	委員

(以上9名)

### 4 欠席委員

野中 正知 委員

(以上1名)

### 5 出席職員

生涯学習課長	秋山 黎明
生涯学習課長補佐	今井 宏行
家庭教育・地域人材グループ係長	藤田 直樹
家庭教育・地域人材グループ総括	泉 志帆
家庭教育・地域人材グループ専任	高田 正枝
家庭教育・地域人材グループ社会教育主事	加藤 裕史
家庭教育・地域人材グループ主任主事	古谷 友理恵
家庭教育・地域人材グループ主事	篠崎 さくら
家庭教育・地域人材グループ主事	児矢野 はるひ

- 6 公開・非公開の別 公開

- 7 傍聴者の数 0人

### 8 議題

- ・ 令和3年度宇都宮市民大学前期講座の実施状況について
- ・ 令和3年度宇都宮市民大学後期講座の実施について
- ・ 令和3年度宇都宮市民大学公開講座について
- ・ 令和4年度宇都宮市民大学の実施について

## 9 議事の経過

### (1) 令和3年度宇都宮市民大学前期・後期講座の実施状況について

島田会長 全体的に満足度が高い講座であったようだ。

委員の皆さんから意見・質問を伺いたいが、いかがか。

大山委員 今年度前期では、感染症対策を徹底いただいた。今後、栃木県にまん延防止措置が8月31日までの期限で発令される見込みだが、市民大学後期は9月から始まる。昨年度前期は、非常事態宣言もあり中止となった。現在、感染力の高いデルタ株が流行しているようだ。今後、どのように注意して運営していくのか。

事務局 次の議題において、詳細を説明したい。

江田委員 換気はしなければならないが、冬場の寒い時に常時換気しておくのか。途中の休憩時の換気では足りないのではないのか。30分おきの換気など、こまめに換気をしないと何が起るかわからない。

事務局 人材かがやきセンターのエアコンには換気口もついているが、強度が十分かどうか心配なところもある。講師の先生に事前に了解をいただいて、講座中もスタッフが30分に1回は窓を開けた換気を行えるようにしていく。

大山委員 先日、東図書館でズーム研修を受けたときは、全窓開けっ放しでクーラーをかけていた。夏場はそれで済むが、高齢の方も多いので冬場に開けっ放しはどうなのか。時期によって対応も違ってくるとは思う。

島田会長 4ページのその他の欄に「専門講座会場（人材かがやきセンター）への御来場には公共交通機関をご利用ください。」とあるが、受講者が高齢の方で、混雑状況もわからないので、バス等に乗るのがいやだと思う人もいるのではないのか。表現をもう少しゆるやかにしたほうがいい。「なるべく公共交通機関を使っていたきたいが、感染が心配な人はお車でお越してください。ただし、駐車場があまりないのでご了承ください。」など公共交通機関を強調しないほうがいい。基本的な感染防止対策の体制を整えておく必要がある。マスク着用で、間隔が最低1メートル以上空いていれば、濃厚接触者とはならない。感染防止対策をきちんとしたうえで講座を進めてほしい。

事務局 公共交通機関の表記については、印刷会社にも確認し、校正ができるようであれば、皆さんが参加しやすいような指定がないような書き方に変更していく。

島田会長 令和3年度宇都宮市民大学前期・後期講座の実施状況について、承認いた

だけるか。

(一同) (異議の声なし)

(2) 令和3年度宇都宮市民大学公開講座について

島田会長 委員の皆さまから意見・質問を伺いたいが、いかがか。

丸山副会長 こういうかたちで著名な方に依頼して講座を開くのはとても良いことだと思う。何度か実施できるか検討するということだったが、このようなかたちでやっていけば良いと思う。

島田会長 講座当日の1か月ほど前に中止になった場合、キャンセル料は発生するのか。

事務局 現在は、講師の日にちを押さえた段階である。最終的な実施の判断は1か月前となるので、今後、講師のキャンセル料の発生時期がいつになるのかを確認したうえで、具体的なことは検討していく。

大山委員 受講料について、公開講座受講者のみから徴収とあるが、専門講座を受けている人は無料ということか。

事務局 これまでは、合同開校式公開講座として、専門講座の受講生全員から公開講座の受講料を含んだ料金を徴収していたが、今回は公開講座を受講した人だけから受講料をいただく。

大山委員 当初予定されていた3名への講師依頼は難しいのか。

事務局 金額や日程の面で難しい。特に今回は実施の判断が直前になってしまうため、日程の面で依頼できなかった。

島田会長 笠井さんへの謝金はいくらを予定しているのか。

事務局 70万円を予定している。

小針委員 値段、日程、著名な方という条件が合う方がいてよかった。今の時期に災害系のテーマが必要だと思うので、着眼点が良い。ぜひ実施できると思う。

島田会長 東日本大震災から10年という節目でもあるので良いと思う。野中委員はいかがか。

野中委員 だいたい意見は出たので、特にない。

島田会長 長谷川委員はいかがか。

長谷川委員 専門講座に出ていない人も公開講座に参加できるという認識で間違いな  
いか。

事務局 間違いはない。別途受講者を募集し実施する。

島田会長 令和3年度宇都宮市民大学公開講座について承認いただけるか。  
(一同) (異議の声なし)

(3) 令和4年度宇都宮市民大学の実施について

島田会長 来年度のことで、まだコロナの状況もどうなるか見通しがつかない中ではあるが、対策をきちんとしながら進めていくことが必要だと思う。委員の皆さまから意見・質問を伺いたいが、いかがか。

丸山副会長 令和2年度に中止となった講座を優先的にということだが、先に5講座の企画者にやるかどうかを確認してから募集するのか。または一律で募集するのか。事前に5講座の企画者がやるということであれば、募集講座数を12-5=7講座としたほうがいいのではないか。事前に確認することはないのか。

事務局 現在の想定では一律で募集する予定である。今回中止となった講座の企画者で、すでに令和3年度の講座を新規に企画している企画者もいるため、中止となった講座を前期と後期どちらで実施するのかなど、調整する時間が必要である。その時間を同時期にとる想定であったが、事務局内で確認したうえで、提案いただいたような手法がとれるようであれば、どのように優先させるかも含めて再検討していく。

大山委員 自分の講座も前期で中止となった。企画していた講座は講師の先生が全員東京在住であり、東京から来ていただくのは心配である。先生方はやる気だが、状況を見ていかないといけない。

中止となった講座をすべて前期に実施する場合、前期には1講座のみが新規で採用となる。その場合の選考方法について、中止となった講座は書類上の日程調整と書類審査だけで採用されるのか。プレゼンテーションも行うのか。

事務局 11ページに記載のとおり、令和2年度前期中止となった講座は、テーマの変更などの大幅な修正がなければ、講座企画運営選考委員会を通過していることから、プレゼンテーション審査は免除とする。

大山委員 東京在住の講師2名には待っていただいているので、時期を考え、なんとか実施できるよう進めたい。

丸山副会長 講師が東京在住などの場合に、特例として、ライブで講座を行うのはどうか。例えば、5回中2回くらいはライブで講座を実施するというのもできるのでは。

事務局 大学等でも遠隔授業を行っている事例があることから、遠隔地の講師についても新たな手法を考えていく必要がある。

丸山副会長 今は授業もオンデマンドやライブなどのウェブを使っている。そろそろそのような手法を使うようになっていかないといけない。またこのような状況が今後いつ来るか分からない。ぜひ検討してほしい。

長谷川委員 募集人数について、今までは1人でいくつもの講座を受けることが可能だったと聞いているが、今回は通常の半数の30名ということで、1人1講座のみとしてしまえば、集中して募集が集まることもないのではないか。

事務局 配慮しながら検討していきたい。

島田会長 令和4年度宇都宮市民大学の実施についてご承認いただけるか。

(一同) (異議の声なし)

・ その他 : 若年層に対する市民大学について

大山委員 先日、益子町で町民大学をやっていたという記事が読売新聞に掲載されていた。これまで、色々なところで成人に対してやっていたが、県立益子芳星高校で高校生対象に、町長が校長となって郷土のことを若い人に教えるというという内容で、実際に高校に行って授業をした。このようなものを参考に、宇都宮に関する産業、教育、歴史についてこちらから出向いて、若い人が学ぶ取り組みも必要かと思う。

: 委員の改選について

島田会長 こちらについて意見はあるか。

(一同) (異議の声なし)

島田会長 その他、意見・感想はあるか。

野中委員 先ほど話はあったが、予定しても、この先警戒時期になったりして急にできなくなることがある。自分の財団でも会議等はオンラインで行っている。宇都宮市生涯学習事業もオンライン化することによって逆に若年層の取り込みができるなどの可能性を秘めている。お金もかかることではあるが、検討は順次進めておく必要があると思う。

島田会長 実施していかないといけないことだと思う。ぜひ検討してほしい。

以上で、本日の議題は、全て終了とする。